

## IBC 区事業主任 (RSD) の業務

### 役割

IBC 事業を通してワイズメンは世界の組織・仲間をより多く知ることができます。外国のクラブ

との継続的なコミュニケーションは、ワイズ運動の国際的な広がりを強固にします。

IBC は国際レベルでのワイズ運動継続のため大変重要な事業であり、事業主任 (RSD) は区内

で事業の持つ意味を啓発する重要な役割を担っています。

### 業務内容

1. 理事を補佐し、区内における IBC 事業についての現実的な目標を設定する。
2. ブラザークラブを有する区内クラブの名前、そのブラザークラブ名、及びブラザー関係締結年を記したリストを保存する。このリストを International Brother Club Roster と照合し、訂正処理を行う。夫々の関係を「継続的」、「定期的」、「時折実施」、「殆ど接触なし」に分けて評価する。
3. ブラザークラブ関係を持っていないクラブ、或いは持っても殆ど接触していないクラブに対し、30 分間の説明プログラムを開発する。任期内に月間 1 回の公式訪問目標を設定し、事業主任計画の実施に必要な説明を率先して行う (計画は実行可能なものであり、所要の訪問時間を勘案する)。
4. ブラザークラブを求めているクラブに対し外国クラブのリストを提供し、IBC 関係の締結を手助けする。
5. 部長及びクラブ役員の研修について理事を補佐する。
6. 区大会において IBC についてのワークショップ (研究集会) を開催する。
7. 理事通信に IBC に関する啓発、活動報告記事を掲載する。理事通信がない場合には、四半期ごとにニュースレターを作成し、部長、クラブ会長、各事業主任及び地域 IBC 事業主任に配布する。
8. ブラザークラブについてのクラブの要請を、地域事業主任と調整する。
9. 四半期ごとに理事及びアジア地域事業主任に報告書を提出する。  
期間中の計画進捗状況、及び次年度計画に対する勧告を記載した年度報告書を理事及び地域事業主任に提出する。
10. 理事及び地域事業主任に対し、この業務説明書 (Job Description) の修正についての提言を行う。
11. 全ての IBC 事業記録を後任者に引継ぐ。

以上